



<定点把握感染症>

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県) 第1~12週			
	第11週	第11週	第12週	増減	第11週	第12週	増減	第11週	第12週	増減	第11週	第12週	増減	第11週	第12週	増減	第11週	第12週	増減				
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(45)			(10)			(10)			(4)			(9)			(12)						
インフルエンザ	17 0.00																			3			
小児科定点 (定点医療機関数)		(29)			(6)			(7)			(3)			(6)			(7)						
RSウイルス感染症	565 0.18																			2			
咽頭結膜熱	298 0.10	7 0.24	6 0.21	▽										7 1.17	6 1.00	▽				90			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	856 0.28	4 0.14	6 0.21	△				1 0.14	4 0.57	△				3 0.50	2 0.33	▼				176			
感染性胃腸炎	11038 3.55	98 3.38	98 3.38		23 3.83	12 2.00	▽	20 2.86	18 2.57	▼	3 1.00	3 1.00		30 5.00	50 8.33	△	22 3.14	15 2.14	▼	2939			
水痘	207 0.07	1 0.03	2 0.07	△	1 0.17		▽								2 0.33	△				32			
手足口病	209 0.07																			23			
伝染性紅斑	43 0.01																			4			
突発性発しん	820 0.26	7 0.24	11 0.38	△		1 0.17	△	2 0.29	2 0.29					1 0.33	△		3 0.50	2 0.33	▽	2 0.29	5 0.71	△	120
ヘルパンギーナ	41 0.01		1 0.03	△										1 0.33	△								28
流行性耳下腺炎	87 0.03																						5
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)						
急性出血性結膜炎	4 0.01																						0
流行性角結膜炎	81 0.12	2 0.25	3 0.38	▲				1 0.33		▽	1 1.00	3 3.00	△										26
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	4 0.01																						1
クラミジア肺炎																							0
マイコプラズマ肺炎	5 0.01																						0
細菌性髄膜炎	5 0.01																						0
無菌性髄膜炎	9 0.02																						0

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

<全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核	1					

<通信欄>

※新型コロナウイルス感染症情報について

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムの運用開始に伴い、新型コロナウイルス感染症は週報の対象外となりました。

山形県の新型コロナウイルス感染症に関する情報は、右記の「新型コロナウイルス感染症に関するポータルサイト」をご覧ください。(QRコードを読みとるかPDFファイル上でクリックしてアクセスしてください。)

※警報・注意報の基準値

疾患名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
 ※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
 ※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									0
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症															0
咽頭結膜熱			5	1											6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				1		2				1	1	1			6
感染性胃腸炎		6	18	13	15	11	8	14		2	3	5		3	98
水痘						1		1							2
手足口病															0
伝染性紅斑															0
突発性発しん		3	7			1									11
ヘルパンギーナ			1												1
流行性耳下腺炎															0

<トピックス>

お済みですか？MR(麻しん風しん混合)ワクチン

MRワクチンの第2期の接種期間は、**小学校就学前の1年間**です。進級に向けて、ワクチン接種のスケジュールを確認してみましょう。



新1年生
:3月31日まで無料でMRワクチン接種を受けることができます。



新年長さん
:4月1日から無料でMRワクチン接種を受けることができます。

成人男性も風しんの予防接種を

風しんは、発熱、倦怠感といったいわゆるかぜ様症状の他に、発疹が出るのが特徴です。飛沫感染で、感染者のせきやくしゃみで人から人へ伝播します。**非常に感染力が強く**、1人の感染から周囲の5～7人に広がる可能性があると言われています。

妊婦が風しんに感染すると、出生児が**先天性風疹症候群(CRS)**を発症し、難聴、白内障、心臓病などの先天性の障がいを引きおこす場合があります。

世界保健機関(WHO)は、ワクチンの接種を推進すれば風しんを社会から完全に排除することが可能としており、日本でも風しんワクチンの接種を推進しています。

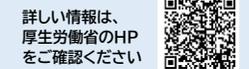
1962年4月2日～1979年4月1日生まれの男性は、1回もワクチン接種の機会がなかった世代であり、この年齢層から風しんの流行が起こる心配があります。

風しんワクチンクーポンの利用期限が延長されました



国は風しんの撲滅を目指して、2019年より、対象年齢の男性に風しん抗体検査及び予防接種の無料クーポンを配布しました。

クーポンの利用期限は今年度末までとなりましたが、3年間延長され、2024年度末までとなりました。



妊婦さんと赤ちゃんを守るためにも
風しんの抗体検査や予防接種を受けましょう

< 令和4年2月 月報 >

2022年3月16日 発行

疾患名	山形県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積(県)	
	1月	2月	1月	2月	1月	2月	1月	2月	1月	2月	1月	2月		
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症	報告数	13	15	5	3		2	1	1	3	4	4	5	28
	定点当り	1.30	1.50	1.67	1.00		2.00	1.00	1.00	1.50	2.00	1.33	1.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	4		1						2		1		4
	定点当り	0.40		0.33						1.00		0.33		
尖圭コンジローマ	報告数	4	1							1	1	3		5
	定点当り	0.40	0.10							0.50	0.50	1.00		
淋菌感染症	報告数	2	3	1			1					1	2	5
	定点当り	0.20	0.30	0.33			1.00					0.33	0.67	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	1	6	1	1						1		4	7
	定点当り	0.10	0.60	0.50	0.50						0.50		1.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	19	13	4	2	1	2	1				13	9	32
	定点当り	1.90	1.30	2.00	1.00	0.50	1.00	1.00				4.33	3.00	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													0
	定点当り													